



ぽぽ季刊 ふくらはぎ通信

第十号（令和七年睦月）発行：ニルヴァーナ：茨城県ひたちなか市堀口162-1

あけましておめでとうございます
今年も何かとよろしくお願い致します。佐藤です。

う～ん大変ご無沙汰しております
て…毎回云ってますね。こんな筈
ではなかったのですが、概ね前号



より1年半。年賀状と新年のご挨拶とご了解
お願い致します。今回で10号！話したいこ
とはいろいろあるんです。来るべき「大尊時
代」大相撲の若手の元気印やら、昨年ボクの
ガラスのハートが悲鳴を上げまして、初めて
救急車に乗ったり、体重二十キロ以上落とし
たら皺で老け込んだとか(^^;)

一方、地域活性化の三鉄ものがたりが意外と
快調で来年で10年…とかなんとか。

あ、久しぶりなので佐藤って誰だっけ？忘却
された御仁におかれましては、改めまして記
憶の片隅に置いて頂けましたらと(^^ゞ

いて出し抜けに襲ってきたんですよ、断りも
なく。胸全体が痺れたような、焼けたヤスリ
で締め上げられるような苦しい激痛。目が覚
めると云うより、脂汗が止まらず、慌てて飛び
起き、いやいやこれはウソ。飛び起きられず、
ホウホウの態で起床。やおらネットでこれを
調べると狭心症かなと。数分で発作は止むと
のこと。しかし、10分ぐらい我慢すると椅子
にも座ってられず、誤魔化せないなと家内を
起こす。家内も慌てて110番だっけとボタ
ンが押せない。そこを呼ばれると余罪がバレル
などと思いながら初めての救急車。松の内の
夜中だと云うのに運良くシラフの循環器医
が揃った病院へ担ぎ込まれた、と思ったら、
そこからが長い。イタ苦しくてのたうち回っ
ている身としては、なんでもイイからさっさと
何とかしてくれと願うも、脇に来て「あ～、
苦しいよね～痛いよね～」などと意味不明な

■まさに青天の霹靂

ちょうど1年前ですね。正月松の内7日の
「真夜中」だったので真夜中の霹靂。んなこ
と良いんですが、それにしても魂消ます。寝て

*この「ふくらはぎ通信（第2の心臓）」は、お勝手口から
のご挨拶、ご機嫌伺いでございます。ご承知かと思いますが、
「ふくらはぎ」の筋肉は下半身の血液を上半身に循環
させる役割を果たしています。そこで、第2の心臓と呼ば
れています。つまり、私共は皆さまの「健康なふくらは
ぎ」たらんと願い命名致しました。

口添え。止して欲しい。ようやく担当医らしき
が表れると、紙切れ見ながら「～数値ダメ」
を連呼。「そんなにダメなの？」聞いて見ると
やたら力強く「ダメ！あ～心筋梗塞だ！」と
若い女医。いやいや、それは素人でも分かるか
らとツッコミたくなる。そうこうして目が覚め
たのが4日後の夕方。説明を受けると冠動脈の
一番太い根本が詰まったとのこと。我ながら派
手にやったものです。エンジンは2／3に。

ま、話は変わりますが、いろいろ思うところも
ありまして、卒業に関してはドライと云います
か、若い頃から執着心は薄いような気がしてい
たものの、加速しましたね。今回は業が深すぎ
て、修業し直せとのお達しかないと。三途の川と
やらも見てないし、3年前に他界したオヤジが
出てくるわけでもないし、ネタとしては薄いも
のの、結果良い薬になったような気がします。
お神酒好きなんて胃腸系消化器系は覚悟してま
したが、よもやの心臓。ま、生きているといろ
んなことがありますね(^^)

■東の鮫鯨、西の河豚

話題は一転、冬の楽しみと行きましょうか。
なにやら千葉では、トラフグが取れ過ぎて下関
に卸しているとか。さて、言わずと知れた我が
常陸の誇る冬の味覚「鮫鯨」江戸では好まれて
いたようですが、茨城の冬の味覚となったのは
昭和以降とか。県央の水戸、大洗、那珂湊も鮫
鯨の名所ではありますが、地元でそうそう口に
するかと云えば、ボクの周りですとあんまり聞
かないような。これが北茨城に行きますとかな
りお手ごろ！だけではなく皆さまご承知「ドブ
汁」なる至高の鍋にもありつけます。水を使わ
ずに僅かな野菜と大振りの鮫鯨の身、そして7

つ道具を肝と味噌を和えたそれで煮込む。コク
がありすぎてゴトゴト、グググツの音が違うん
です！そして平潟港周辺の民宿さんでは、目の
前の浜で上がった魚も振る舞ってくれまして、
それはもう幸せ指数が急上昇。ある時は、大き
なヒラメの煮物だったり、宮城で食べたこれ
だけで2000円～だよなと云うキンキの煮付、
ある時は朝っぱらから「でかいメバルだな～、
でも様子がチョット…」「大将！これって…」
なんと新潟で食べた2500円からかな～とい
うアカムツ（ノドグロ）がお出まし。え、こ
れって勘定に入っているんですか？などと恐る
恐る伺うと「入ってるよ、どうせ浜値つか
ないから」などと。本当はお教えしたくないほど
ですが、最近テレビの取材が相次ぎ予約困難
だったり。更には温泉もあるんですよ！塩泉で
無色無臭とあるんですが、どういう訳か鳴子の
ようなほのかな油臭のするところもありまし
て、それはそれで一興。

水戸界限ではチョットお高く、なかなか手が出
ないアンコウですが、チョッピリ足を伸ばしま
すと四季折々の地魚、温泉に地酒が楽しめ
たり。ご検討されては♪

三鉄では恒例の春の遠足でも行ってますので、
ご一緒にいかがでしょうか(^^)

■後記 正月早々、変な話題で済みません。で
も、こういうこともあるもんだと思って頂けま
したら(^^)

今年は「三鉄ものがたり」10周年。一昨年、
国交省から表彰、県知事賞も頂き、昨年もしろ
いろ企画実行して参りましたが、今年も楽しい
企画ご用意致します。

本年も楽しくよろしくお願い致します♪

●新事業の企画検討●新規事業を始める際の販促策／集客／名簿獲得法など●夢のマスコミ活用●ブルー
オーシャンのアナログで攻める●会報でお得意様へ●時間の経ったホームページの刷新／携帯端末対応●
ネット販売●成長する事業計画作成など、あなたの会社の2番番頭／営業部としてご活用下さい♪

nirvana

「あなたの会社の明るく使い勝手の良い2番番頭」

・集客・販促企画・WEB・DMなど作成支援
・各種企画・運営／地域元氣化・イベントなど
佐藤 久彰 経営士（日本経営士会）
電話：090-8497-3354

・中小企業庁・茨城県よろず支援拠点コーディネーター
いばらき中小企業グローバル推進機構・派遣専門家
いばらきエキスパート・バンク登録専門家
茨城県商工会連合会・派遣エキスパート